

表12-4-c 平成19年度予算に係る水道施設整備事業の再評価の結果一覧

平成19年度予算に係る再評価結果一覧表

【簡易水道等施設整備事業】

(単位:千円)

都道府県	事業者名	地区名	事業名	経過 年数	工期		総事業費	便益(B)		費用(C)	B/C	その他の指標による評価	対応方針	備考
					始	終		総便益	便益の主な根拠					
岡山県	新見市	哲西	水道未普及地域解消事業	4年	14	19	1,999,000	3,295	断滅水被害の低減 管路修繕費の低減等	3,124	1.1	安全で安定的な水道水の確保が図られる。	継続	
佐賀県	伊万里市	伊万里	簡易水道再編推進事業	2年	16	23	4,231,400	22,885,266	井戸の建設費、維持管理費、水質 検査費の低減等	8,897,367	2.6	維持管理面、経営面で脆弱性を有する簡 易水道施設の統合により、運営基盤の強 化等が図られる。	継続	

平成19年度予算に係る再評価結果一覧表

【水道水源開発等施設整備事業】

(単位:千円)

都道府県	事業者名	事業名	経過 年数	工期		総事業費	便益(B)		費用(C)	B/C	その他の指標による評価	対応 方針	備考
秋田県	鹿角市	水道水源開発施設整備費	13年	6	22	236,500	5,399,856	生活用水・業務用水等の被害額	2,690,771	2.0	将来の水需要に対応し、安全かつ安定した水道水を供給するために必要な事業である。	継続	
秋田県	小坂町	水道水源開発施設整備費	14年	5	22	299,200	24,590,605	生活用水・業務用水等の被害額	3,535,589	7.0	将来の水需要に対応し、安全かつ安定した水道水を供給するために必要な事業である。	継続	
群馬県	群馬県	水道水源開発施設整備費 特定広域化施設整備費	37年	45	22	57,314,762	1,368,449,145	生活用水・業務用水等の被害額	69,768,877	19.6	将来の水需要に対応し、安全かつ安定した水道水を供給するために必要な事業である。	継続	

本資料は、厚生労働省ホームページで公表されている評価結果を複写したものである。